

平成 30 年度

京都産業大学大学院

学生募集要項

社会人推薦入試

(中学校・高等学校英語教員対象)

修士課程

外国語学研究科

英米語学専攻

京 都 産 業 大 学

目 次

京都産業大学・大学院の目的	2
---------------	---

I 入試概要

1. 募集研究科及び入学定員・募集人員	3
2. 出願資格・推薦要件	3
3. 事前出願資格審査	3
4. 出願期間	3
5. 出願先	3
6. 出願書類	4
7. 入学検定料	4
8. 受験票	4
9. 試験場	5
10. 試験日・試験科目	5
11. 受験上の注意	5
12. 選考方法	5
13. 合否結果通知	5
14. 入学手続	5
15. 入学金・学費等	6
16. 個人情報取り扱いの基本方針	6

II 教員の紹介

1. 担当教員、領域科目の紹介	7
-----------------	---

III 特色ある制度

1. 大学院生支援奨学金制度	8
2. 教育研究支援制度	9
3. 長期履修制度	9

○ とじ込み用紙

志望理由書

研究計画書

履歴書

推薦書

京都産業大学・大学院の目的

大学の目的

本大学は、国家の要請に応じて、広く知識を授けるとともに、深く専門の諸学科を教授研究し、高度産業社会の科学的進運に寄与する有為の人材を養成することを目的とする。

大学院の目的

本大学院は、専門分野における学術の理論及び応用を教授研究し、その深奥を究めて、文化の進展に寄与すること並びに高度で専門的な職業能力を有する人材の養成を目的とする。

外国語学研究科の目的

学部教育を基盤に、高度の専門職業教育をめざし、専攻分野における研究者や専門家の養成のみならず、外国語と高度の専門知識を駆使して、国内外で指導的な立場に立って活躍できる人材の養成を目的とする。

外国語学研究科のアドミッションポリシー（求める学生像と受入の基本方針）

外国語学研究科は英米語学専攻・中国語学専攻・言語学専攻により構成され、それぞれ英語教育の理論と方法、中国語学を中心とする東アジアの言語文化、言語学を教授し、高度の専門知識と実践能力を備えた人材を育成することを目的としている。そのために以下の動機と能力をもつ学生を求める。

- (1)各専攻分野について、体系的知識に基づき深く研究したいという探究心
- (2)各専攻分野の言語文化研究についての多面的な理解力
- (3)各専攻分野研究のための基礎的な学力と知識

（英米語学専攻のアドミッションポリシー）

本専攻は、英語教育に関わる学術理論と実践方法を教授し、高度の専門知識と実践能力を備えた人材の育成を目的としている。英語教育に深い関心のある人、さらに関連学問領域の知識を深めたい人、そして何よりも自ら積極的に学ぼうとする意欲にあふれた学生を求める。

I. 入試概要

1. 募集研究科及び入学定員・募集人員

研究科	専攻	入学定員	募集人員
外国語学研究科	英米語学専攻	5名	若干名

2. 出願資格・推薦要件

中学校・高等学校の専任英語教員で、次のすべてを満たす者とします。

- (1) 大学卒業後、中学校・高等学校において継続して2年以上の勤務経験を有し、かつ、入学後も同一職場内で身分を有する者。(入学時に2年を経過する者も含まれます。)
- (2) 入学後の勉学について明確な志向と意欲を持ち、実社会で活躍を目指す者
- (3) 勤務先の責任者から推薦書を提出できる者

3. 事前出願資格審査

出願しようとする者は、事前に「2. 出願資格・推薦要件」を満たしていることを審査しますので、次の期日までに必ず本学教学センター大学院担当に申請してください。

資格審査は、出願書類をもとに行います。ただし、出願書類のうち「(1)志願票」については取扱銀行収納印がない状態でご用意ください。出願にあたっては、入学後の履修計画や研究計画等について、志望する研究科と十分に相談しておいてください。

【事前資格審査期限】 平成30年 1月 9日(火)

【申請書類】 出願書類一式

4. 出願期間

平成30年1月10日(水)～1月22日(月) (期限当日の消印有効)

5. 出願先

京都産業大学 教学センター大学院担当 (10号館1階)

〒603-8555 京都市北区上賀茂本山 TEL (075) 705-1913

出願書類を本学所定の出願用封筒に入れて提出してください。郵送の場合は、必ず簡易書留速達郵便で送付してください(当日消印有効)。窓口提出による出願受付は、午前9時～午後4時までです。ただし、土曜、日曜及び祝日は窓口受付を行いません。

6. 出願書類

- (1) 志願票 (本学所定用紙)
- (2) 最終出身学校の成績証明書 (厳封したもの)
- (3) 最終出身学校の卒業証明書又は修了証明書
- (4) 志望理由書 (本学所定用紙)
- (5) 研究計画書 (本学所定用紙)
- (6) 履歴書 (本学所定用紙)
- (7) 推薦書 (本学所定様式) (厳封したもの)

<出願上の注意事項>

- ① 志願票の記入にあたっては、「志願票」の記入上の注意を参照しながら、黒ボールペンを用い、正確・明瞭に記入してください。(※印欄には記入しないでください。)
- ② 出願書類に記入する氏名及び生年月日等は、住民票と一致させてください。
- ③ 出願後の書類の変更は認めません。
- ④ 出願書類及び入学手続書類に虚偽の記載があった場合には、入学を取り消します。

7. 入学検定料

35,000 円

- (1) 振込期間は、次のとおりです。**(期限当日の収納印有効・期間外取扱不可)**
平成 30 年 1 月 10 日(水)~1 月 22 日(月)
- (2) 振込依頼書は、志願票と一枚綴りになっていますので必要事項を記入のうえ、切り離さずに金融機関 (ゆうちょ銀行を除く。) の窓口を持参してください。その際、**振込依頼書の赤枠部分を打電**するように窓口で依頼してください。
- (3) 入学検定料は、本学所定の振込依頼書で金融機関 (ゆうちょ銀行を除く。) から振込んでください。なお、振込依頼書に記載している銀行の本・支店から振込む場合は、手数料が不要です。その他の金融機関から振込む場合は、手数料が必要となります。
- (4) **ATM (現金自動預け払い機) は、使用しないでください。**
- (5) 振込み後、振込依頼書以外を受け取り、志願票・領収書に金融機関の収納印があることを必ず確認してください。(収納印のないものは無効となります。)
- (6) 入学検定料の領収書は、本人が保管してください。
- (7) 一旦納入された入学検定料は、理由の如何にかかわらず返還しません。

8. 受験票

受験票は、願書受付処理後、郵送で発送します。

もし、試験日の 2 日前になっても届かない場合は、研究科名、出願書類の投函日、投函局名、書留引受番号を明らかにして、本学教学センター大学院担当に問い合わせてください。

9. 試験場

京都産業大学（京都市北区上賀茂本山）

10. 試験日・試験科目

平成 30 年 2 月 17 日(土) 口述試験（面接）

※開始時間については、受験票にてお知らせします。

11. 受験上の注意

- (1) 試験開始 20 分前までに掲示を確認して、各自指定された試験場（集合場所）に入室してください。
- (2) **試験開始後 30 分以上遅刻した場合は受験を認めません。**

12. 選考方法

口述試験（面接）と出願書類を総合判定して合否を決定します。

13. 合否結果通知

平成 30 年 2 月 28 日(水)に郵送で本人宛に通知します。電話による問い合わせには応じません。

14. 入学手続

合格者には合格通知書及び入学手続書類を送付しますので書類に従い、入学手続（入学金及び学費等の納入と入学手続書類の提出）を完了してください。

なお、次の期日までに入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものとして入学を許可しません。

1 次手続・2 次手続（入学金・学費の納入及び入学手続書類の提出）

平成 30 年 2 月 28 日(水)～ 3 月 14 日(水)（期限当日の収納印及び消印有効）

※入学金・学費等納入後、やむを得ない事情により入学を辞退する場合は、平成 30 年 3 月 31 日までに所定の手続を行ってください。期限内に入学辞退の手続及び学費等返還の請求が行われた場合に限り、入学金を除く学費等を返還します。

15. 入学金・学費等（平成 30 年度）

（単位：円）

	学 費				計
	入学金	授業料	教育充実費	実験実習費	
入学手続時納入額 （春学期納入額）	270,000	255,500	81,500	—	607,000
秋学期納入額	—	255,500	81,500	—	337,000
合計	270,000	511,000	163,000	—	944,000

※その他に学生健康保険互助会費として、年額 3,500 円が必要となります。

- (1) 入学金は、入学年度のみ徴収します。ただし、本学卒業生は、入学金の半額を免除します。
- (2) 特殊な実験・実習については上の表の他に、別に定めるところにより更に必要実費を徴収することがあります。
- (3) 上記学費等は、春学期分（入学手続時）・秋学期分（10 月頃）の 2 期に分割して徴収します。
- (4) 平成 31 年度以降の学費額については、学則の定めにより改定する場合があります。

16. 個人情報取り扱いの基本方針

学校法人京都産業大学（以下「本法人」という。）では、大学の使命として基本的人権の尊重とこれを擁護するうえで個人情報の保護が重要であると考えます。この考えのもと、個人情報の取り扱いについて規程の制定及び組織体制の整備を図り、また、本法人が保有する個人情報に関して適用される法令、規範を遵守するとともに、本学のプライバシーポリシーに示す各項における取り組み及び保護活動を、維持、改善してまいります。

詳細については、本学のプライバシーポリシーをご覧ください。

<<http://www.kyoto-su.ac.jp/privacypolicy/>>

II. 教員の紹介

1. 担当教員、領域科目の紹介

- ・ 研究テーマ等の詳細は本学ホームページ（大学院教員紹介）をご覧ください。
 <<http://www.kyoto-su.ac.jp/graduate/kyoin/>>
- ・ 担当教員を変更することがあります。出願にあたっては、本学のホームページで必ず確認するか、
 教学センター大学院担当へ問い合わせてください。
 <<http://www.kyoto-su.ac.jp/graduate/>>
- ・ 年度によって開講しない科目もあります。

■外国語学研究科 英米語学専攻

教員名	領域科目名	研究テーマ
教授 ゴーベル ピーター パートレット	応用言語学、英語教育学	英語学習における学習心理と学習行動の関係
教授 鈴木 孝明	心理言語学、言語習得	母語獲得、第二言語習得、言語処理
教授 高橋 真理	言語学、英語学	自然言語の文法理論、統語論、形態論、日・英語比較
教授 難波 和彦	応用言語学	日英バイリンガルのコードスイッチングへの文法的アプローチ
教授 大和 隆介	英語教育学	第二言語習得における個人差要因、学習ストラテジーと自律学習
准教授 加野 まきみ	コーパス言語学	コーパスに基づく語彙・語法・語義分析、借用語の定着過程、メタファー研究

Ⅲ. 特色ある制度

1. 大学院生支援奨学金制度

(1) 目的

大学院生の育成支援

(2) 概要

経済支援として奨学金を給付

(当該学期の学費納付時に授業料から給付額を減じて給付します。)

(3) 給付額 ※平成 32 年度から制度を変更する場合があります。

入学を許可された者及び在學生は、授業料 20%相当額の一律給付を受けることができます。

対 象：全員

期 間：1 年（在学中において再申請可能）

給付額：授業料 20%相当額

大学院生支援奨学金に採用された場合の学費負担額イメージ

(平成 30 年度学費額から算出)

	授業料	教育充実費
20%相当額給付	408,800 円	163,000 円
		給付額 102,200 円
		負担額合計 571,800 円

(4) 手続等

奨学金の給付を受けようとする者は、申請書の提出が必要です。

【入学年度】

1. 合格通知時に奨学金採用候補通知書と申請書を送付
2. 所定の期日までに申請書を提出

【2 年次以降】

1. 所定の期日までに申請書を当該研究科に提出
2. 本人の申請及び研究指導教員の推薦に基づき、研究科において継続採用を審査

(5) 備 考

その他詳細については、入学手続書類を送付する際にお知らせします。

2. 教育研究支援制度

(1) 学会発表・参加のための旅費等援助制度

この制度は、学会への発表や参加の機会を増し、発表・参加を通じて大学院生の専門的知識の向上をはかることを目的としています。国内学会発表・参加のために要した旅費・宿泊費等を援助する制度です。

(2) 論文投稿掲載費の援助制度

この制度は、専門雑誌への論文単独投稿掲載に係る費用を援助します。

(3) 海外学会発表のための旅費等援助制度

この制度は、海外で開催される学会において研究発表を行うために要した交通費、宿泊費及び参加費を援助します。修士課程を通して、在学年数以内に1回まで援助を受けることができます。

3. 長期履修制度

(1) 制度概要

長期履修制度は社会人を対象とし、現在働いている方のために修学時間の確保が困難な事情がある場合に、標準修業年限（2年）より長期に設定して履修する制度です。通常の2年で課程を修了するコース以外に3年又は4年の履修によって、仕事と研究を両立し教育課程を修了することができます。

(2) 対象者

社会人を対象とした入試で入学又は入学予定で、標準修業年限（2年）では修了することが困難な者

(3) 修業年限

修士課程 年単位で3年又は4年

ただし、最長修業（在学）年数は3年コース、4年コースともに4年

(4) 学費

標準修業学費（2年）の総額を該当修業年数に応じて分割分納する。

(5) その他

その他詳細については、合格者に送付する案内等でお知らせします。

※ 記入しないでください。

履歴書

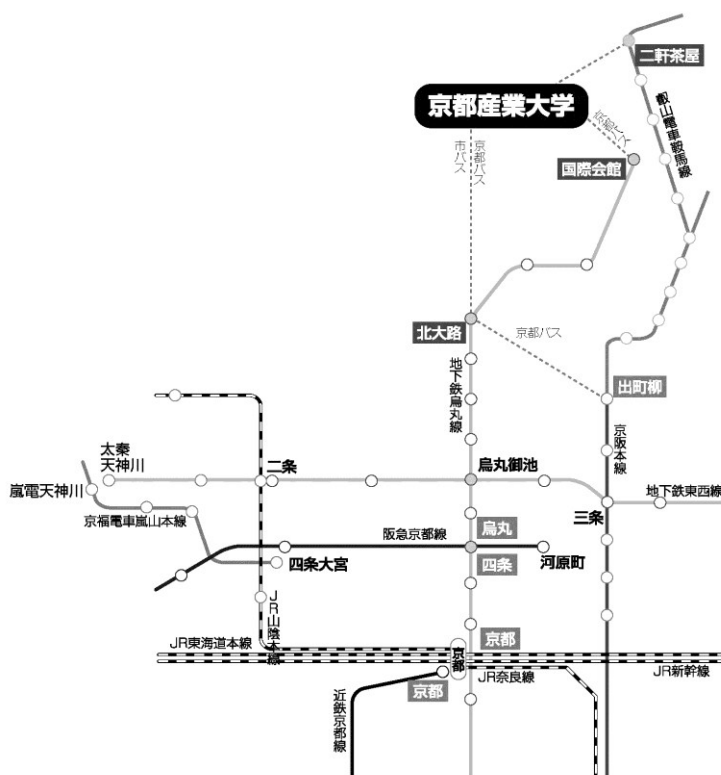
年 月 日現在

ふりがな			男・女	年 月 日生	
氏 名	印			歳	
ふりがな					
住 所	〒 様方 TEL.				
勤 務 先	学校名				
	所在地 〒 TEL.				
学 歴 (注)	在 学 期 間		学校・学部・学科等名称		卒業・修了 中退の別
	自 年	月	高等学校		
	至 年	月			
	自 年	月			
	至 年	月			
	自 年	月			
至 年	月				
職 歴	自 年	月			
	至 年	月			
	自 年	月			
	至 年	月			
	自 年	月			
	至 年	月			
資 格 許 免 等	年 月 日				
	年 月 日				

(注) 学歴は高等学校以上を記入してください。

本学への主な交通機関

- JR「京都駅」・阪急「烏丸駅」から地下鉄烏丸線で
 - ① 「北大路駅」下車、市バス・京都バスで約15分「京都産大前」下車
 - ② 「国際会館駅」下車、京都バスで約9分「京都産業大学前」下車
- 京阪電車「出町柳駅」から
 - ① 京都バスで約30分「京都産業大学前」下車
 - ② 叡山電車（鞍馬線）で「二軒茶屋駅」下車、徒歩約15分



研究科に関するお問い合わせ

外国語学研究科 (075) 705-1461

京都産業大学大学院

KYOTO SANGYO UNIVERSITY GRADUATE SCHOOL

教学センター大学院担当 〒603-8555 京都市北区上賀茂本山

TEL:075-705-1913 FAX:075-705-3116 <http://www.kyoto-su.ac.jp/graduate/>